

川湯温泉街提灯設置応募用紙

申 請 日 令和7年11月 日

店 舗 名 _____

店舗の住所 弟子屈町川湯温泉 丁目 番 号

店舗の種類 (○印で記載)

宿泊 飲食 土産物 商店 その他 ()

代表者氏名 _____

担当者氏名 _____

担当者連絡携帯番号 — —

希望の提灯の数 (○印で記載) 1 個 2 個

玄関先の電源の有無 (○印で記載) 有 無 (次の質問へ)

電源が無い場合の設備紹介希望 (○印で記載) 必要 (有料) 不要

その他連絡事項

川湯温泉街提灯配布設置要領を理解して申込します。

川湯温泉街にロゴマーク入り提灯の明かりを灯しましょう

川湯温泉街提灯配布設置要領

事業主体：一般社団法人摩周湖観光協会

提灯制作：阿寒摩周国立公園川湯地域運営協会

デザイン：株式会社インプロバイド

1 目的

弟子屈町ブランディング事業で制作した川湯温泉街のロゴマークを活用し、住民をはじめとする温泉街再生の機運を醸成するとともに、来訪者に温泉街の統一感をもった演出でおもてなしを行い、来訪者満足度を向上させる。

2 配布対象者

令和7年度については、阿寒摩周国立公園川湯集団施設地区対象区域内で宿泊施設、飲食、土産物、商店など商売を行っていて店舗を有する事業者とする

3 募集期間

令和7年11月4日（火）～11月25日（火）必着

4 応募の方法

所定の応募用紙に記載の上、摩周湖観光協会へ期日までに提出すること（持参、FAX、メールを問わない）

5 提灯の設置場所

各店舗の玄関先

6 配布の内容

提灯、電球、ソケット、電気コード（3m）を1組とする

7 配布数

各店舗に1組または2組

8 配布の条件

12月23日（火）までに設置ができる方（23日には報道取材を予定）

9 各事業者の費用

「6 配布の内容」に記載分は無償配布

玄関先の電気設備やソーラー設備、吊り下げの造作等については自己負担とする

10 配布数

提灯セット上限30組

複数の店舗を有する事業者は複数申し込めるが、応募多数の場合は1店舗以内で選定する

11 応募多数の場合の選定方法

協会役員、運協役員を構成とする選考委員会で決定する

12 各事業所への配布時期

令和7年12月15日（月）まで

13 事務局

一般社団法人摩周湖観光協会